

首都圏

◇ 本 社 ◇
 東京都千代田区
 岩本町2-4-10
 小田急神田岩本町ビル
 ☎03(5833)8840
 FAX03(5833)8841

府中市（高野律雄市長）は2020～21年度に市立中学校11校の武道場と地下アリーナ（体育室）の空調化を進めるに当たり、基本

設計としてLPGガスGHPを採用する方針を固めた。18日に開いた市の総合防災訓練で高野市長が本紙の取材に応じ明らかにした。昨年度にLPGガスGHPを先行導入した市立小22校の体育館には今夏、デンヨー製9・9キロワット非常用LPGガス発電機を併設し終えた。相次ぐ自然災害を受け、分散型で可搬性と備蓄性に優れるLPGガスの実力が評価された。

LPGガスGHP 府中市小中全校に発電機併設 中学校体育館にも

府中市小中全校に発電機併設



高野律雄市長

高野市長は「学校体育館は学習環境の改善に加え、災害時の避難所機能としての側面を考慮し、空調機の熱源には供給途絶の心配がないLPGガスを選んだ。昨年の台風19号災害では市内避難所に約9千人が避難したが、GHPを稼働して避難者に快適な生活環境を提供できた」と評価した。

本計画で「防災・減災のまちづくり」を重点プロジェクトとして推進し、今年度予算で小学全体育館の発電機導入に2億8381万円、中学武道場の空調導入などに5億1931万円を計上した。高野市長は「中学校には2カ年計画で体育館の空調整備と併せ、停電時のエレベーター運転を想定し非常用発電機の導入を盛り込む。公共施設の避難所も既設の空調機を入れ替えるタイミングでGHPの導入を検討したい」と意欲を示した。

府中市プロパンガス商工組合（高橋淳二代表）はメイン会場にブースを出展し、南町小に設置されたGHPや980キロワットなど実機を紹介しながらLPGガスの災害対応力をPRした。エア・ウォーター東日本関東支社府中営業所の協力で、9・9キロワットLPGガス移動電源車も展示した。

高橋代表は「東京都L

南町小学校に設置された発電機やバルクを見学する来場者



Pガス協会北多摩南部支部長として三鷹市にも継続的にアプローチし、来年度予算で一部の学校体育館にLPGガスGHPを導入してもらえよう折衝

している。都市ガス仕様で設計されていても、必ずLPGガスのメリットをアピールし続けることが大事だ」と強調する。

防災訓練は市立南町小

9・9キロワットLPGガス移動